

# 令和4年度 北海道自給飼料生産優良事例発表会 開催要領

## 1 趣 旨

北海道の酪農畜産は、広大な自給飼料基盤を背景に発展してきましたが、高齢化の進展や労働力不足などによる草地更新の遅れ、耕作放棄地の増加をはじめ、雑草の侵入、マメ科牧草率の低下など植生の悪化による収量の減少などの課題も顕在化してきています。

安定した酪農畜産経営の確立を図るためには、自給飼料の向上・改善に取り組むことが重要なことから、平成24年10月に道内の関係機関団体で「北海道自給飼料改善協議会」を設立して、各般の取組みを行っています。

この取組の一環として、道内において自給飼料の向上・改善を図り、安定した酪農・畜産経営に取り組んでいる事例の発表会を開催します。

## 2 主 催 北海道自給飼料改善協議会

(構成団体) 北海道、道総研 農業研究本部、北海道農業協同組合中央会、  
ホクレン農業協同組合連合会、公益財団法人北海道農業公社、  
雪印種苗株式会社、一般社団法人北海道酪農畜産協会

## 3 開催年月日 令和4年12月8日(木) 13:30~16:00

## 4 開催場所 ANAクラウンプラザホテル札幌 3階 「鳳の間」 札幌市中央区北3条西1丁目

## 5 日程(予定)

13:30 開 会

13:40~15:50 事例発表

「河川敷草地の植生改善に取り組みました!~ライ麦は種によるMFT防除~」

池田町 長島 正典 氏

「良質牧草と情報・データ共有、共通の価値観で、酪援メンバーはガッチリ!」

標津町 合同会社 酪援・緑 代表 千葉 実 氏

「土・草・牛の改善に取り組んだ新規就農5年間~標茶町大宮牧場~」

標茶町 大宮 睦美 氏

16:00 閉 会

※新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組として、総合討論は行いませんのでご了承願います。

## 6 参集範囲 生産者、JA、市町村、普及センター、関係機関・団体等 定員180名

## 7 参加申込 受付期間:10月11日(火) ~ 10月31日(月)

申込方法:別紙の申込様式 (<http://rakutiku.or.jp>よりダウンロード)に  
より、事務局へメールで申し込み願います。

申込先メールアドレス:jikyu\_s@rakutiku.or.jp

## 8 照会先 北海道自給飼料改善協議会事務局:

(一社)北海道酪農畜産協会事業推進部 Tel: 011-209-8553